

第5章 住み慣れた町でいつまでも安心して生活できる支援体制の構築



3 介護保険サービスの充実と推進

(1) 居宅介護（予防）サービスの充実

①訪問介護

<取り組み>

ホームヘルパーが利用者の自宅を訪問して、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言等、必要な日常生活の世話をを行うサービスです。

このサービスは、高齢者単独世帯や高齢者夫婦世帯の生活を支える重要なサービスとして、質の高いサービスを提供していくことが求められます。

令和5年度の年間サービス利用者数は720人を見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
訪問介護	利用回数（回／年）見込	11,407	12,816	12,652	13,502
	利用者数（人／年）見込	648	732	720	780
	利用回数（回／年）実績	13,862	17,041	5,667	
	利用者数（人／年）実績	739	727	237	

令和5年度は6月末現在

②訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護

<取り組み>

利用者の自宅を入浴車等で訪問し、浴槽を家庭内に持ち込んで入浴の介護を行い、身体の清潔保持と心身機能の維持等を図るサービスです。今後も利用者の状況に対応したサービスの提供を行うため、必要量を確保していく必要があります。

今後も、重度高齢者が増加することに備え、町民の需要を的確に把握するとともに、利用者の利用希望に即したサービスを提供していきます。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」の252人を見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
訪問入浴介護	利用回数（回／年）見込	1,054	1,334	1,475	1,404
	利用者数（人／年）見込	180	228	252	240
	利用回数（回／年）実績	797	724	141	
	利用者数（人／年）実績	157	145	35	
介護予防 訪問入浴介護	利用回数（回／年）見込	0	0	0	0
	利用者数（人／年）見込	0	0	0	0

	利用回数（回／年）実績	0	0	0	
	利用者数（人／年）実績	0	0	0	

令和5年度は6月末現在

③訪問看護・介護予防訪問看護

<取り組み>

訪問看護ステーションや病院・診療所の看護師等が、自宅を訪問して療養上の世話や必要な診療の補助を行うサービスです。このサービスは、医療機関や民間事業者との連携・協力が必要となることから、連携方法や協力体制を検討し、よりよい訪問看護の基盤整備に努めます。町内及び近隣の医療機関に働きかけ、連携方法や協力体制のあり方を検討していきます。

また、地域包括ケアセンター内に整備した訪問看護ステーションと連携を図りながら医療が必要な方やその家族への支援等を行います。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
訪問看護	利用回数（回／年）見込	4,715	4,961	5,425	5,288
	利用者数（人／年）見込	792	828	900	876
	利用回数（回／年）実績	4,368	5,548	2,024	
	利用者数（人／年）実績	717	717	258	
介護予防 訪問看護	利用回数（回／年）見込	606	606	774	774
	利用者数（人／年）見込	84	84	108	108
	利用回数（回／年）実績	849	727	217	
	利用者数（人／年）実績	137	139	36	

令和5年度は6月末現在

④訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

<取り組み>

病院・診療所の理学療法士・作業療法士が、計画的な医学管理を行っている医師の指示に基づき、利用者の自宅を訪問して、心身の機能の維持・回復を図り、日常生活の自立を助けるために、理学療法・作業療法等の必要なリハビリテーションを提供するサービスです。このサービスは、理学療法士、作業療法士などサービスの担い手となる人材の養成と確保が必要となります。利用希望者にサービスを提供することができるよう、サービスの提供を促進していきます。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を324人、「予防給付」を60人見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
訪問リハビリテーション	利用回数（回／年）見込	2,150	2,220	2,562	2,293
	利用者数（人／年）見込	264	276	324	300
	利用回数（回／年）実績	1,855	1,933	713	
	利用者数（人／年）実績	203	222	79	
介護予防訪問リハビリテーション	利用回数（回／年）見込	288	288	360	360
	利用者数（人／年）見込	48	48	60	60
	利用回数（回／年）実績	254	253	80	
	利用者数（人／年）実績	26	33	12	

令和5年度は6月末現在

⑤居宅療養管理指導・介護予防居宅療養管理指導

<取り組み>

病院・診療所・薬局の医師・歯科医師・薬剤師等が、通院が困難な人の自宅を訪問し、心身の状況や環境等を把握し、療養上の管理及び指導を行うサービスです。

歯科医師の指導による口腔機能の向上をめざしたサービスを提供するとともに、高齢者がバランスのとれた食生活をする事ができるよう、管理栄養士等による栄養指導も強化していく必要があります。要介護者等の需要を的確に把握し、医療機関及び薬局等と連携・協力して、サービス提供体制の確保と充実をめざします。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を1,260人、「予防給付」を84人見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
居宅療養管理指導	利用者数（人／年）見込	1,116	1,188	1,260	1,248
	利用者数（人／年）実績	1,292	1,299	430	
介護予防居宅療養管理指導	利用者数（人／年）見込	72	72	84	84
	利用者数（人／年）実績	118	178	65	

令和5年度は6月末現在

⑥通所介護（デイサービス）

<取り組み>

デイサービスセンター等に通り、入浴・食事の提供とその介護、生活等についての相談・助言、健康状態の確認など、日常生活の世話と機能訓練等を行うサービスです。利用者の心身機能の

維持とともに、社会的孤立感の解消、介護家族の身体的・精神的負担の軽減を目的としています。住民からの利用意向及びサービス事業者の事業参入の意向等を的確に把握し、民間事業者との連携を図りながら、サービスの提供基盤を確保していきます。

また、関係機関等と連携して介護事業所の感染症予防対策に取り組み、利用者が安心して通える環境整備に努めていきます。令和5年度の年間サービス利用者数は1,152人を見込んでいます。

＜実績・見込み＞

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
通所介護	利用回数（回／年）見込	10,692	11,330	12,086	12,086
	利用者数（人／年）見込	1,020	1,080	1,152	1,152
	利用回数（回／年）実績	11,089	9,795	2,985	
	利用者数（人／年）実績	945	818	261	

令和5年度は6月末現在

⑦通所リハビリテーション（デイケア）・介護予防通所リハビリテーション

＜取り組み＞

介護老人保健施設や病院・診療所に通い、心身の機能の維持・回復を図り日常生活の自立を助けるための、理学療法・作業療法等の必要なリハビリテーションを提供するサービスです。病状が安定期にあり、計画的な医学的管理のもとでのリハビリテーションが必要と認められた方に、医師の指示と計画に基づき提供されます。

町内に通所リハビリ施設がないことから、民間事業者等に対して事業への参入を要請していきます。令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を612人、「予防給付」を228人見込んでいます。また、今後は要介護別の利用率などの指標管理を行いながら、適正利用を促進していきます。

＜必要量の見込み＞

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
通所 リハビリテー ション	利用回数（回／年）見込	4,174	4,262	4,508	4,686
	利用者数（人／年）見込	564	576	612	636
	利用回数（回／年）実績	4,967	5,917	2,213	
	利用者数（人／年）実績	659	819	300	
介護予防通所 リハビリテー ション	利用者数（人／年）見込	204	216	228	240
	利用者数（人／年）実績	191	187	59	

令和5年度は6月末現在

⑧短期入所生活介護（ショートステイ）・介護予防短期入所生活介護

<今後の取り組み>

老人短期入所施設や特別養護老人ホームに短期間入所し、入浴・排せつ・食事等の介護など、日常生活の世話や機能訓練等を受けるサービスです。利用者の心身の状況や家族の病気、冠婚葬祭等のため、または、介護家族の身体的・精神的な負担の軽減を図るため、一時的に施設で生活していただくサービスです。

緊急時や医療依存度の高い方の利用についても検討し、より利用しやすいサービスの提供をめざします。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を492人、「予防給付」を36人見込んでいます。

<必要量の見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
短期入所生活 介護	利用回数（日／年）見込	4,067	4,372	4,558	4,439
	利用者数（人／年）見込	432	468	492	480
	利用回数（日／年）実績	1,842	2,945	718	
	利用者数（人／年）実績	229	275	80	
介護予防 短期入所生活 介護	利用回数（日／年）見込	112	112	112	149
	利用者数（人／年）見込	36	36	36	48
	利用回数（日／年）実績	11	5	0	
	利用者数（人／年）実績	4	2	0	

令和5年度は6月末現在

⑨短期入所療養介護（ショートステイ）・介護予防短期入所療養介護

<取り組み>

介護老人保健施設や介護療養型医療施設に短期間入所し、看護・医学的管理のもとで介護、機能訓練等の必要な医療や日常生活の世話を受けるサービスです。利用者は病状が安定期にあり、心身の状況や家族の病気、冠婚葬祭等のため、または、介護家族の身体的・精神的な負担の軽減を図るため、一時的に施設に入所していただくサービスです。

緊急時や医療依存度の高い方の利用についても検討し、より利用しやすいサービスの提供をめざします。令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を24人見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
短期入所療 養介護	利用回数（回／年）見込	106	106	106	106
	利用者数（人／年）見込	24	24	24	24
	利用回数（回／年）実績	211	93	9	
	利用者数（人／年）実績	33	15	2	

介護予防 短期入所療 養介護	利用回数（回／年）見込	0	0	0	0
	利用者数（人／年）見込	0	0	0	0
	利用回数（回／年）実績	0	3	0	
	利用者数（人／年）実績	0	1	0	

令和5年度は6月末現在

⑩特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護

<取り組み>

有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅などに入所している方が、施設内で入浴・排せつ・食事等の介護、生活等に関する相談・助言等の日常生活上の世話や、機能訓練・療養上の世話を受けるサービスです。利用者が抱えている問題点や自立支援のための課題を把握し、サービスの目標と達成時期、内容、提供上の留意事項等を内容とした計画に基づき、サービスの提供が行われます。

利用者ニーズを的確に把握し、高齢者の状況にあった施設整備について、今後を検討します。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を636人、「予防給付」を144人見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
特定施設 入居者生活介護	利用者数（人／年）見込	564	600	636	672
	利用者数（人／年）実績	569	596	194	
介護予防特定 施設入居者生 活介護	利用者数（人／年）見込	120	132	144	156
	利用者数（人／年）実績	174	206	75	

令和5年度は6月末現在

⑪福祉用具貸与・介護予防福祉用語貸与

<取り組み>

心身の機能が低下し、日常生活を営むのに支障のある方に、日常生活の便宜等を図るための福祉用具や、機能訓練を行うための福祉用具を貸し出すサービスです。貸与品目は13種類あり、実際に利用する際には福祉用具について専門的な知識をもつ専門相談員の、適切な説明等を受けてから利用していただきます。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を2,196人、「予防給付」を528人見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
福祉用具貸与	利用者数（人／年）見込	1,956	2,076	2,196	2,220

	利用者数（人／年）実績	2,288	2,389	823	
介護予防 福祉用具貸与	利用者数（人／年）見込	480	504	528	576
	利用者数（人／年）実績	566	684	239	

令和5年度は6月末現在

⑫特定福祉用具販売・特定介護予防福祉用具販売

<取り組み>

介護認定者が入浴、排せつ等生活するうえで必要不可欠な福祉用具の購入をする場合、購入費の一部を支給します。

このサービスを提供する事業者に対しては、事業者指定や専門職員の配置が義務付けられていることから、利用者の安全性の確認と適切な利用の促進を図るよう指導していく必要があります。今後も、最適な福祉用具の選定ができるよう地域包括支援センター等において福祉用具の研修等及びリハビリ専門職との連携を深めながら、適正な利用の促進を図ります。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を36人、「予防給付」を24人見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
特定福祉用具 販売	利用者数（人／年）見込	36	36	36	36
	利用者数（人／年）実績	38	64	14	
特定介護予防 福祉用具販売	利用者数（人／年）見込	24	24	24	24
	利用者数（人／年）実績	12	17	7	

令和5年度は6月末現在

⑬住宅改修・介護予防住宅改修

<取り組み>

要介護等高齢者が、手すりの取り付け、段差の解消、スロープの設置、洋式便座の交換などの改修を行ったときに、改修費用を一部支給するサービスです。

このサービスを提供する事業者には、事前審査が義務づけられていることから、利用者の安全性の確保と適切な利用の促進を図るよう指導していく必要があります。

今後も、住宅改修の内容や価格を適切に把握・確認できるようにするために、リハビリ専門職との関係機関と連携しながら、利用者の安全性の確保と適切な利用の促進を図ります。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を48人、「予防給付」を24人見込んでいます。

＜実績・見込み＞

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
住宅改修	利用者数（人／年）見込	48	48	48	48
	利用者数（人／年）実績	38	45	11	
介護予防住宅改修	利用者数（人／年）見込	24	24	24	24
	利用者数（人／年）実績	21	24	5	

令和5年度は6月末現在

⑭居宅介護支援・介護予防支援

＜取り組み＞

介護保険の在宅サービスを適切に利用できるように、介護（予防）サービス計画の作成、サービス事業者との連絡調整、介護保険施設への紹介等のケアマネジメントを行うサービスです。介護サービス計画は、利用者の心身の状況や置かれている環境、家族の希望等を考慮して作成され、サービスが提供されます。

今後も認定者数やサービスの増加に伴い、ケアプランの作成件数の増加が予想されます。地域でケアマネジメントの役割を担っている介護支援専門員の育成や支援などに積極的にかかわり、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの作成を支援します。

令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を3,120人、「予防給付」を720人見込んでいます。

＜実績・見込み＞

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
居宅介護支援	利用者数（人／年）見込	2,808	2,952	3,120	3,192
	利用者数（人／年）実績	3,196	3,346	1,133	
介護予防支援	利用者数（人／年）見込	660	672	720	768
	利用者数（人／年）実績	758	876	298	

令和5年度は6月末現在

(2) 地域密着型サービスの充実

地域密着型サービスは、新たに小規模な通所介護事業所が平成28年4月から地域密着型サービスに移行されたことにより、9つの地域密着型サービスと3つの地域密着型介護予防サービスからなります。このサービスは、原則として同圏域の被保険者しか利用できず、他の市町村のサービスを利用するためには、サービス所在地の保険者の同意を得て当該事業者を市町村が指定する必要があります。

また、市町村は事業者の指定・指導・監督の権限を有し、市町村独自に事業量を設定していく必要があります。

本町において、利用が見込まれる地域密着型サービスは、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「地域密着型通所介護」、「認知症対応型通所介護」、「介護予防認知症対応型通所介護」、「小規模多機能型居宅介護」、「介護予防小規模多機能型居宅介護」、「認知症対応型共同生活介護」、「介護予防認知症対応型共同生活介護」、となります。

その他の地域密着型サービスは、住民のニーズやサービス事業者の参入意向などを考慮しながら検討していくこととします。

●地域密着型サービス

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | ②夜間対応型訪問介護 |
| ③地域密着型通所介護（利用定員19人未満） | ④認知症対応型通所介護 |
| ⑤小規模多機能型居宅介護 | ⑥認知症対応型共同生活介護 |
| ⑦地域密着型特定施設入居者生活介護 | ⑧地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 |
| ⑨看護小規模多機能型居宅介護 | |

●地域密着型介護予防サービス

- | | |
|-------------------|------------------|
| ①介護予防認知症対応型通所介護 | ②介護予防小規模多機能型居宅介護 |
| ③介護予防認知症対応型共同生活介護 | |



●本町で見込まれる地域密着型サービス

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ・地域密着型通所介護（利用定員19人未満） ・認知症対応型通所介護 ・小規模多機能型居宅介護 ・認知症対応型共同生活介護 | <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防認知症対応型通所介護 ・介護予防小規模多機能型居宅介護 ・介護予防認知症対応型共同生活介護 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

①認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護

＜現状と課題＞

認知症（急性を除く）の利用者が、できるだけ居宅で能力に応じ自立した日常生活を営めるように、デイサービスセンターなどに通い、入浴・排せつ・食事等の介護など、日常生活上の世話や機能訓練を行うサービスです。利用者の社会的孤立感の解消と心身の機能の維持、家族の身体的・精神的負担の軽減を目的としています。

認知症対応型通所介護には、単独型・併設型と共用型があり、小規模な家庭的な環境での効率的なサービス提供が可能となっています。

今後、認知症を有する高齢者の数は更に増加すると見込まれます。このため、サービス提供事業者との連携を図りながら、住み慣れた家庭や地域で安心して生活していけるよう支援していきます。令和5年度の年間サービス利用者数は、「介護給付」を36人見込んでいます。

＜実績・見込み＞

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
認知症対応型通所介護	利用者数（人／年）見込	36	36	36	36
	利用者数（人／年）実績	11	10	4	
介護予防認知症対応型通所介護	利用者数（人／年）見込	0	0	0	0
	利用者数（人／年）実績	0	0	0	

令和5年度は6月末現在

②小規模多機能型居宅介護・介護予防小規模多機能型居宅介護

＜取り組み＞

「通い」を中心として利用者の状態や希望に応じて随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせることで、高齢者の生活のリズムを整え、在宅での生活を継続的に支援します。単に複数のサービスがあるのでなく、その人の状態に応じてなじみの場所で切れ目のないサービスを提供します。このサービスは、住み慣れた地域での生活を支える観点から認知症高齢者に限らず利用できます。令和5年度の年間のサービス利用者数は「介護給付」を288人、「予防給付」を36人見込んでいます。

＜実績・見込み＞

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
小規模多機能型居宅介護	利用者数（人／年）見込	276	288	288	300
	利用者数（人／年）実績	246	210	47	
介護予防小規模多機能型居宅介護	利用者数（人／年）見込	36	36	36	36
	利用者数（人／年）実績	20	20	6	

令和5年度は6月末現在

③認知症対応型共同生活介護（グループホーム）・介護予防認知症対応型共同生活介護

<現状と課題>

比較的安定状態にある認知症の要介護者等が、少人数の共同生活の中で、入浴・排せつ・食事等の介護などの、日常生活上の世話や機能訓練等を受けるサービスです。利用者への援助の目標や具体的サービス内容を定めた計画に基づき、利用者がそれぞれの役割をもって、家庭的な環境で日常生活を送ることができるように配慮したサービスが提供されています。

認知症高齢者の増加により、サービスの必要性は高まる傾向にあると考えられます。このため、サービス提供事業者と連携を図りながら利用希望者が円滑にサービスを受けることができるように支援していきます。令和5年度の年間サービス利用者数は「介護給付」を432人見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
認知症対応型 共同生活介護	利用者数（人／年）見込	420	432	432	492
	利用者数（人／年）実績	380	398	122	
介護予防認知 症対応型共同 生活介護	利用者数（人／年）見込	0	0	0	0
	利用者数（人／年）実績	0	0	0	

令和5年度は6月末現在

④地域密着型通所介護（デイサービス）

<取り組み>

地域密着型通所介護事業所は、少人数で生活圏域に密着したサービスであることから、地域との連携や運営の透明性が確保できるよう支援します。

令和5年度の年間サービス利用者数は696人を見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
地域密着型通 所介護	利用者数（人／年）見込	624	648	696	684
	利用者数（人／年）実績	835	856	285	

令和5年度は6月末現在

⑤地域密着型特定施設入居者生活介護

<取り組み>

地域密着型特定施設とは、有料老人ホーム・養護老人ホーム・軽費老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅で、入居者が要介護者と配偶者等に限られる介護専用型特定施設のうち、入居定員が29人以下のものです。

地域密着型特定施設入居者生活介護は、要介護者である入居者に、入浴・排せつ・食事等の介護、洗濯・清掃等の家事、生活相談・助言などの日常生活上の世話、機能訓練と療養上の世話を行い、能力に応じ自立した日常生活を営めるようなサービスの提供が行われます。

本計画期間内では必要利用定員総数を0人としていますが、住民のニーズやサービス事業者の参入意向などを考慮しながら、次期計画（第9期計画）において検討していくこととします。

⑥地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

<取り組み>

地域密着型介護老人福祉施設とは、定員29人以下の特別養護老人ホームです。地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は、できるだけ居宅の生活への復帰を念頭において、入浴・排せつ・食事等の介護、相談と援助、社会生活上の便宜の供与などの日常生活上の世話、機能訓練、健康管理と療養上の世話を行い、要介護者である入所者が能力に応じて自立した日常生活を営めるようなサービスの提供が行われます。

本計画期間内では必要利用定員総数を0人としていますが、住民のニーズやサービス事業者の参入意向などを考慮しながら、次期計画（第9期計画）において検討していくこととします。

(3) 施設介護サービスの充実

①介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

<取り組み>

要介護者に対して施設サービス計画に基づき、①入浴・排せつ・食事等の介護など日常生活の世話、②機能訓練、③健康管理、④療養上の世話を行う施設サービスです。身体上・精神上著しい障害があるため常時介護を必要とし、在宅介護が困難な人が施設入所の対象となります。可能な限り在宅の生活への復帰を念頭にサービスが提供され、在宅生活が可能になれば、退所後の環境等を踏まえて円滑な退所のための援助を行います。

今後は、介護離職ゼロに向けた取り組みや、医療機能の分化・連携の推進に伴って生じる介護施設・在宅医療等の追加的需要を考慮した利用者数を確保します。

令和5年度の年間サービス利用者数は1,380人を見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
介護老人福祉施設	利用者数（人／年）見込	1,332	1,356	1,380	1,548
	利用者数（人／年）実績	1,103	1,022	348	

令和5年度は6月末現在

②介護老人保健施設（老人保健施設）

<取り組み>

要介護者に対して施設サービス計画に基づき、①看護、②医学的管理下での介護、③機能訓練等の必要な医療、④日常生活上の世話を行う施設サービスです。病状が安定期にあり、①から③のサービスを必要とする人が施設入所の対象となります。在宅の生活への復帰をめざしてサービスが提供され、在宅での生活ができるかどうかを定期的に検証し、退所時には本人・家族に適切な指導を行うとともに、主治医や居宅介護支援事業者との密接な連携を行います。

今後とも、近隣の施設と連携を密にしながら、入所状況及び待機状況の把握に努め、施設サービスを必要とする方に対するサービス量の確保について働きかけます。

令和5年度の年間サービス利用者数は336人を見込んでいます。

<必要量の見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
介護老人保健施設	利用者数（人／年）見込	336	336	336	408
	利用者数（人／年）実績	293	287	92	

令和5年度は6月末現在

③介護医療院

<今後の取り組み>

介護医療院は、介護療養型医療施設が担ってきた「日常的な医学管理が必要な重介護者の受入れ」や「看取り・ターミナル」等の機能とともに、「生活施設」としての機能を兼ね備えた施設になります。介護医療院サービスについては、介護医療院に入所する要介護者に対し、施設サービス計画に基づいて行われる療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他の必要な医療並びに日常生活上の世話が提供されます。

令和5年度末（平成23年度から猶予）で介護療養型医療施設が廃止されることから、介護医療院への転換分を踏まえた施設利用を考慮して、令和5年度までの年間サービス利用者数は48人を見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
介護医療院	利用者数（人／年）見込	48	48	48	48
	利用者数（人／年）実績	50	56	16	

令和5年度は6月末現在

④介護療養型医療施設

<取り組み>

療養型病床群等をもつ病院・診療所の介護保険適用部分に入院する要介護者に対して、施設サービス計画に基づき、①療養上の管理、②看護、③医学的管理下の介護等の世話、④機能訓練等の必要な医療を行う施設サービスです。病状が安定期にある長期療養患者であって、①から④のサービスを必要とする人が施設入所の対象となります。医学的に入院の必要性がないと判断された場合には、退院を指示されます。退院にあたっては、本人・家族に適切な指導を行うとともに、主治医や居宅介護支援事業者との密接な連携を行います。

令和5年度末（平成23年度から猶予）で介護療養型医療施設は廃止されることから、他の施設への転換分を踏まえた施設利用を考慮して、ニーズに応じたサービス提供に努めます。

令和5年度の年間サービス利用者数は24人を見込んでいます。

<実績・見込み>

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
介護療養型医療施設	利用者数（人／年）見込	24	24	24	
	利用者数（人／年）実績	12	10	4	

令和5年度は6月末現在